

## 15人に研究助成金

### 矢崎総業の財団

矢崎科学技術振興記念財団（東京）はこのほど、2023年度の研究助成者を発表した。奈良先端科学技術大学院大の遠藤求教授ら15人に助成金を贈った。

「材料・デバイス」「環境・バイオサイエンス」「エネルギー・情報通信」が対象領域。過去の助成対象者の中から、優れた業績をあげた研究者を表彰する矢崎学術賞には東京大の長汐晃輔教授ら3人を選んだ。国際交流援助は10人で、海外での研究活動の渡航費を支援する。

同財団は裾野市にグループの本社機能を置く矢崎総業（東京）が1982年に設立した。科学技術の発展を目的に、研究助成事業を展開している。